

平成30年度 香川県一般会計決算見込みの概要

平成30年度は、厳しい財政状況が続く中、将来に過度の財政負担を残さない計画的で持続可能な財政運営を進めつつ、人口減少の克服と地域活力の向上の歩みを確かなものとするため、「新・せとうち田園都市創造計画」に掲げる21の重点施策を推進するとともに、国の補正予算を活用した防災・減災対策や県独自の地域活性化対策を内容とする補正予算を編成して、災害に強い香川づくりと地域の活性化に努めました。

30年度決算は、地方譲与税の増、三豊警察署整備事業や香東川総合開発事業（柵川ダム建設）の増などにより、歳入・歳出ともに2年ぶりに前年度の決算額を上回りました。

実質収支は、41億80百万円の黒字となり、前年度に比べ7億32百万円減少しました。

また、臨時財政対策債の残高は増加しましたが、計画的な財政運営に努め、臨時財政対策債を除く県債残高は引き続き減少しました。

今後も、予断を許さない一般財源総額の見通しを踏まえ、「財政運営指針」に沿った財政健全化対策を講じつつ、「災害に強い香川づくり」、「人口減少問題の克服、地域活力の向上」をはじめ、「せとうち田園都市の新たな創造」の実現に向け、各種施策に積極的に取り組みます。

1 決算規模 **歳入総額、歳出総額は、ともに前年度対比増加**

・歳入 4,679億82百万円

(29年度 4,650億97百万円 対前年度比 +28億85百万円:+0.6%)

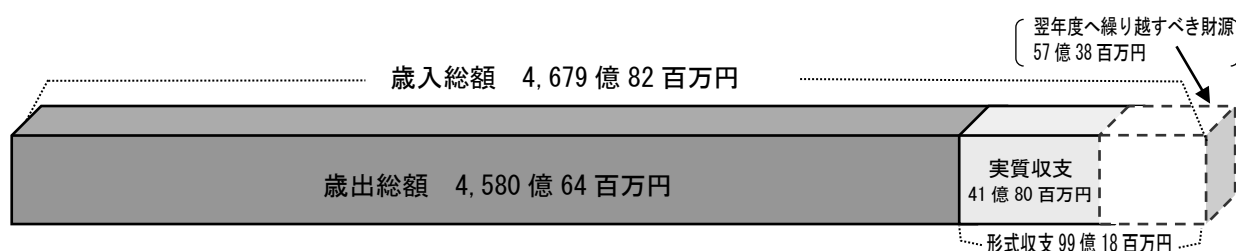
・歳出 4,580億64百万円

(29年度 4,563億51百万円 対前年度比 +17億13百万円:+0.4%)

2 決算収支 **実質収支は黒字**

・実質収支 41億80百万円 の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額

・実質収支の対前年度比 ▲7億32百万円



○平成30年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区分	30年度 決算見込額	29年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額 A	467,982	465,097	2,885	0.6
歳出総額 B	458,064	456,351	1,713	0.4
形式収支 C (A-B)	9,918	8,746	1,172	13.4
繰り越すべき財源 D	5,738	3,834	1,904	49.6
実質収支 E (C-D)	4,180	4,912	▲732	▲14.9

3 歳入 県税、地方譲与税、繰入金が増加 地方交付税、国庫支出金、県債が減少

○県 税 1, 242億56百万円（対前年度比 +3億25百万円：+0.3%）

個人消費の持ち直し等に伴う地方消費税の増加（対前年度比 +19億85百万円：+7.8%）

株式売却益所得減等に伴う個人県民税の減少（対前年度比 ▲8億12百万円：▲2.3%）

法人課税所得減に伴う法人二税の減少（対前年度比 ▲8億67百万円：▲2.6%）

○地方譲与税 177億75百万円（対前年度比 +18億67百万円：+11.7%）

地方法人特別譲与税の増加（対前年度比 +18億67百万円：+13.1%）

○地方交付税 1,092億76百万円（対前年度比 ▲5億63百万円：▲0.5%）

普通交付税の減少（対前年度比 ▲5億75百万円：▲0.5%）

○国庫支出金 447億64百万円（対前年度比 ▲26百万円：▲0.1%）

○繰入金 119億17百万円（対前年度比 +13億19百万円：+12.4%）

基金繰入金の増加（対前年度比 +11億77百万円：+12.1%）

○県債 539億67百万円（対前年度比 ▲3億14百万円：▲0.6%）

臨時財政対策債の減少（対前年度比 ▲9億円：▲4.1%）

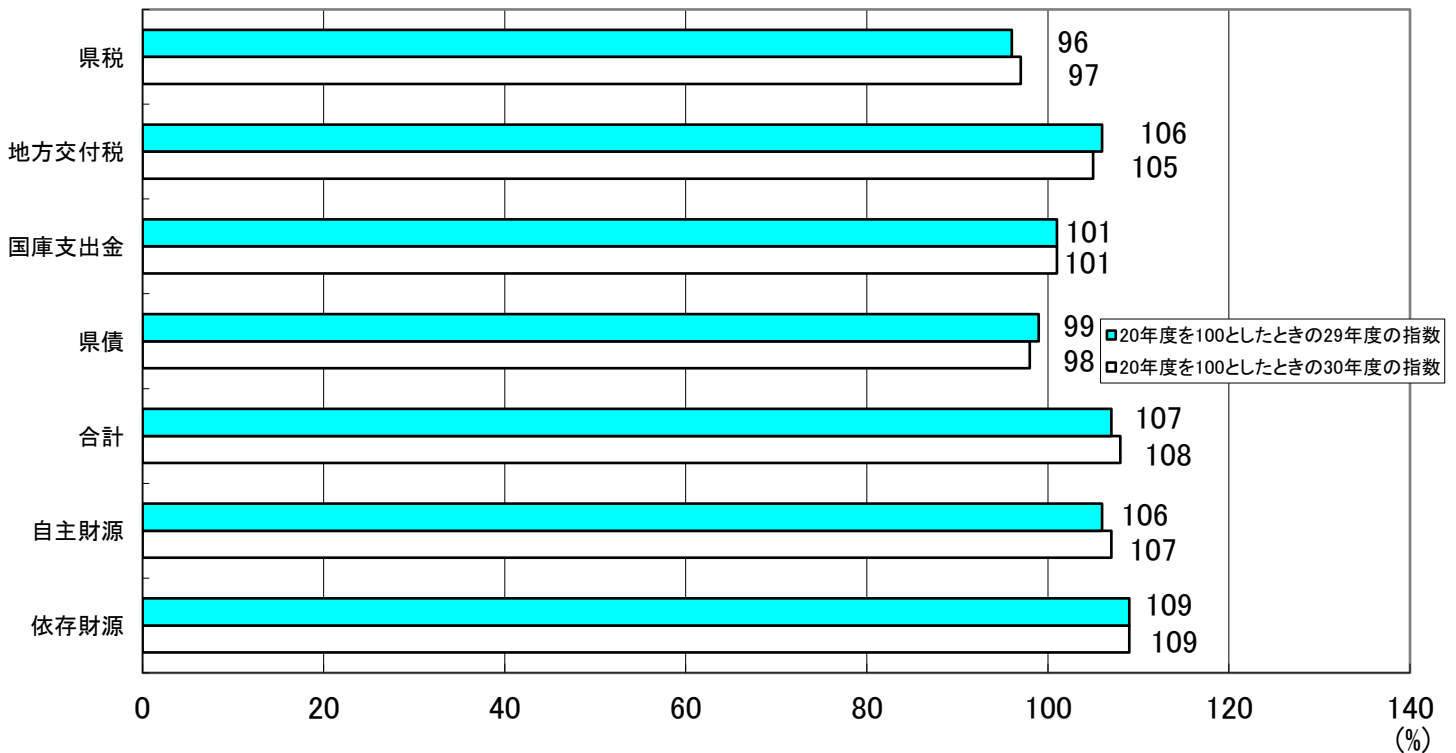
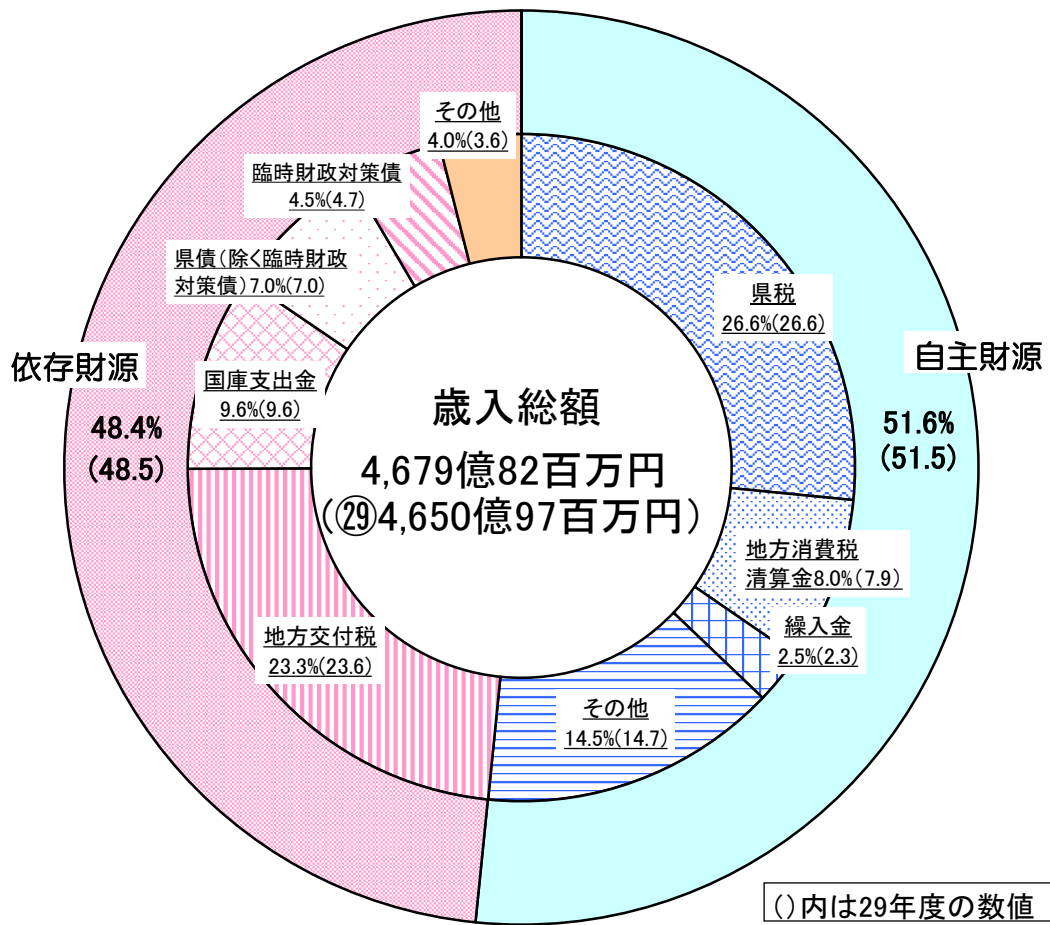
臨時財政対策債を除く県債の増加（対前年度比 +5億86百万円：+1.8%）

（単位：千円）

区分	30年度決算額		29年度決算額		20年度決算額		対年度比	
	金額	%	金額	%	金額	%	30/29	30/20
自主財源	241,458,703	51.6	239,560,996	51.5	226,184,641	52.1	100.8	106.8
県税	124,256,454	26.6	123,931,423	26.6	128,514,051	29.6	100.3	96.7
地方消費税清算金	37,553,132	8.0	36,615,845	7.9	19,576,306	4.5	102.6	191.8
使用料及び手数料	6,228,593	1.3	6,409,637	1.4	6,478,914	1.5	97.2	96.1
財産収入	849,399	0.2	1,492,183	0.3	2,809,560	0.6	56.9	30.2
繰入金	11,916,993	2.5	10,597,736	2.3	8,903,490	2.1	112.4	133.8
繰越金	8,746,278	1.9	10,657,027	2.3	6,598,571	1.5	82.1	132.5
その他の自主財源	51,907,854	11.1	49,857,145	10.7	53,303,749	12.3	104.1	97.4
依存財源	226,523,805	48.4	225,536,050	48.5	207,643,972	47.9	100.4	109.1
地方譲与税	17,774,798	3.8	15,907,367	3.4	1,853,947	0.4	111.7	958.8
地方特例交付金	409,354	0.1	342,766	0.1	1,922,192	0.5	119.4	21.3
地方交付税	109,275,729	23.3	109,838,872	23.6	104,000,443	24.0	99.5	105.1
交通安全対策特別交付金	332,964	0.1	376,013	0.1	519,979	0.1	88.6	64.0
国庫支出金	44,763,960	9.6	44,790,032	9.6	44,468,411	10.3	99.9	100.7
県債	53,967,000	11.5	54,281,000	11.7	54,879,000	12.6	99.4	98.3
県債のうち臨時財政対策債	21,100,000	4.5	22,000,000	4.7	22,000,000	5.1	95.9	95.9
合計	467,982,508	100.0	465,097,046	100.0	433,828,613	100.0	100.6	107.9
内訳								
一般財源	310,702,431	66.4	309,012,286	66.4	278,386,918	64.2	100.5	111.6
特定財源	157,280,077	33.6	156,084,760	33.6	155,441,695	35.8	100.8	101.2

一般財源：県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、県債のうち臨時財政対策債

特定財源：繰入金、繰越金、国庫支出金、県債（臨時財政対策債を除く）、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入



4 歳出

(1) 目的別経費 **土木費、警察費、総務費、災害復旧費が増加**
農林水産業費、衛生費、民生費が減少

○土木費 457億19百万円 (対前年度比 +25億96百万円: +6.0%)

香東川総合開発事業(栴川ダム)の増加(+12億34百万円)

道路整備交付金事業の増加(+11億65百万円)

○警察費 261億44百万円 (対前年度比 +12億96百万円: +5.2%)

三豊警察署整備事業の増加(+12億5百万円)

○総務費 327億61百万円 (対前年度比 +8億73百万円: +2.7%)

県庁東館耐震改修事業の増加(+9億6百万円)

○災害復旧費 15億47百万円 (対前年度比 +7億80百万円: +101.7%)

○農林水産業費 188億円68百万円 (対前年度比 ▲23億35百万円: ▲11.0%)

国営事業香川用水土器川沿岸地区負担金の減少(▲12億77百万円)

香川用水記念会館移転整備事業の減少(▲3億84百万円)

○衛生費 139億円 (対前年度比 ▲21億24百万円: ▲13.3%)

豊島廃棄物等処理事業の減少(▲15億20百万円)

医療施設耐震化臨時特例基金事業の減少(▲3億17百万円)

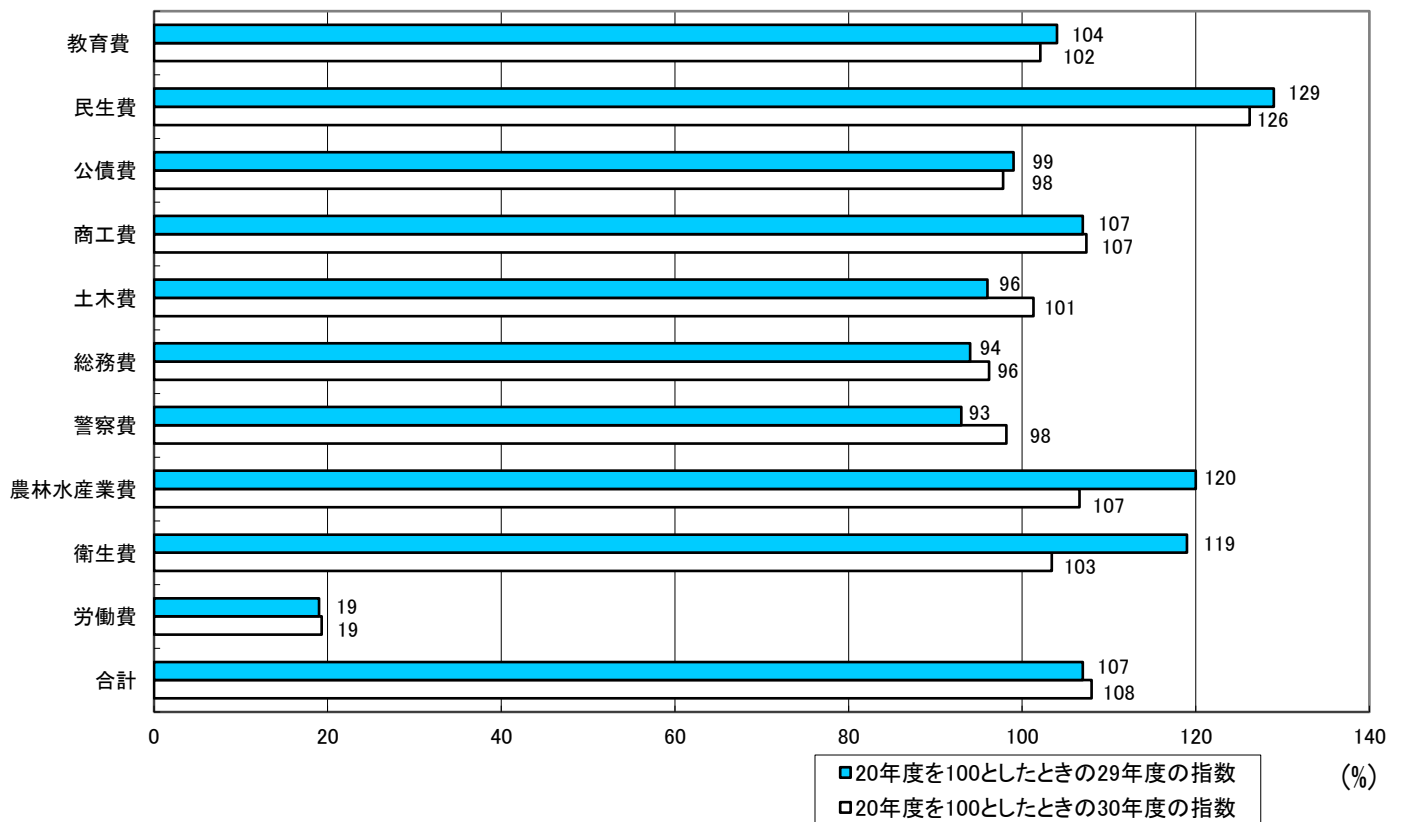
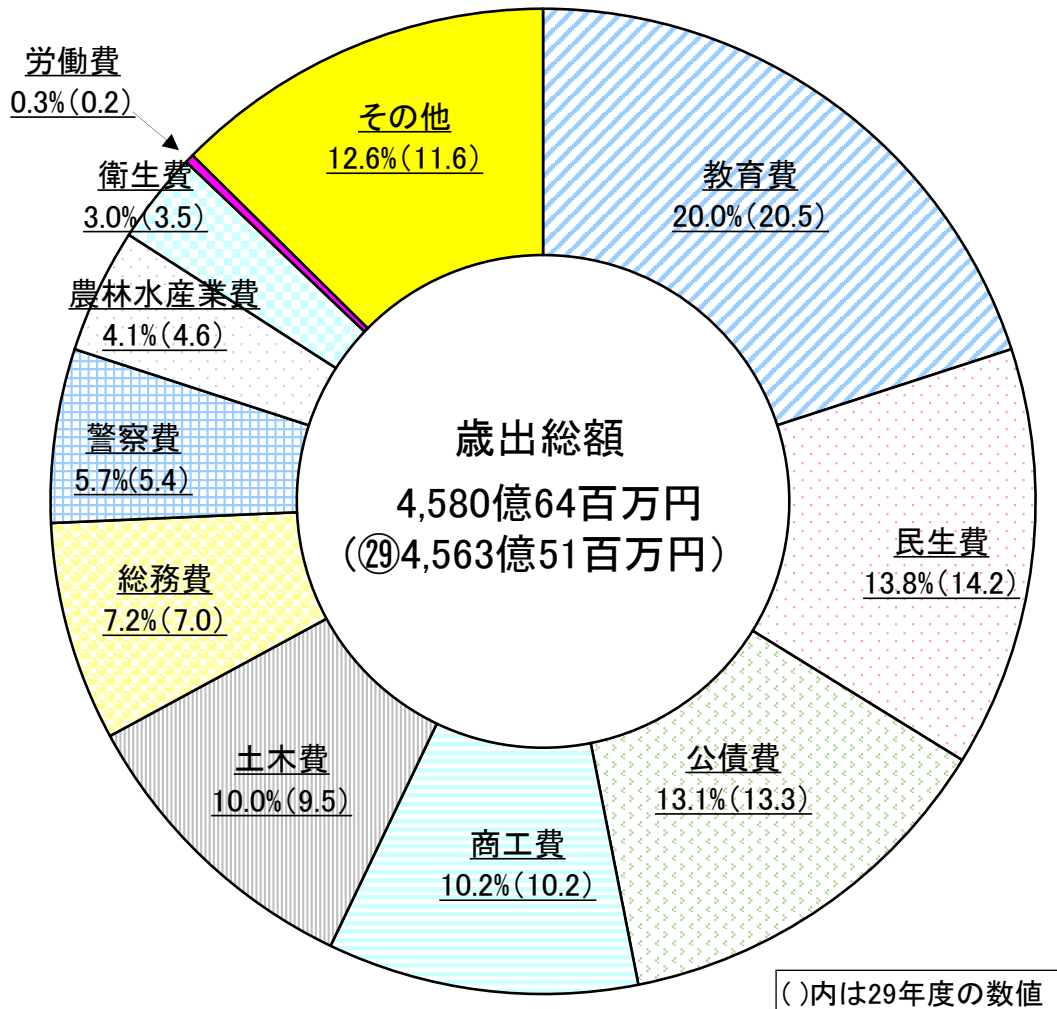
○民生費 631億18百万円 (対前年度比 ▲16億22百万円: ▲2.5%)

回復期リハビリテーション病床等整備事業の減少(▲12億47百万円)

(単位:千円)

区 分	30年度決算額		29年度決算額		20年度決算額 (10年前)		対年度比	
		%		%		%	30/29	30/20
議会費	1,151,440	0.3	1,185,410	0.3	1,210,813	0.3	97.1	95.1
総務費	32,761,495	7.2	31,888,366	7.0	34,066,470	8.0	102.7	96.2
民生費	63,118,337	13.8	64,740,576	14.2	50,010,216	11.7	97.5	126.2
衛生費	13,900,393	3.0	16,024,832	3.5	13,445,930	3.2	86.7	103.4
労働費	1,153,031	0.3	1,109,467	0.2	5,983,312	1.4	103.9	19.3
農林水産業費	18,868,128	4.1	21,203,400	4.6	17,699,214	4.2	89.0	106.6
商工費	46,826,210	10.2	46,681,878	10.2	43,614,871	10.2	100.3	107.4
土木費	45,718,523	10.0	43,123,019	9.5	45,111,067	10.6	106.0	101.3
警察費	26,143,939	5.7	24,847,676	5.4	26,627,295	6.3	105.2	98.2
教育費	91,732,760	20.0	93,581,834	20.5	89,878,714	21.1	98.0	102.1
災害復旧費	1,547,127	0.3	767,219	0.2	100,512	0.0	201.7	1,539.2
公債費	60,006,881	13.1	60,607,010	13.3	61,340,213	14.4	99.0	97.8
諸支出金	55,136,033	12.0	50,590,081	11.1	36,610,601	8.6	109.0	150.6
合 計	458,064,297	100.0	456,350,768	100.0	425,699,228	100.0	100.4	107.6

目的別経費の状況



(2) 性質別経費 **投資的経費、その他の経費が増加**

○義務的経費 1,934億21百万円(対前年度比 ▲2億64百万円:▲0.1%)

人件費の増加(+2億55百万円:+0.2%)

扶助費の増加(+76百万円:+0.8%)

公債費の減少(▲5億95百万円:▲1.0%)

○投資的経費 598億44百万円(対前年度比 +15億71百万円:+2.7%)

普通建設補助事業(+19億68百万円:+5.9%)

普通建設単独事業(+6億1百万円:+3.1%)

国直轄事業負担金(▲17億15百万円:▲36.6%)

災害復旧事業費(+7億67百万円:+97.5%)

○その他の経費 2,048億円(対前年度比 +4億7百万円:+0.2%)

繰出金(+48億78百万円:+153.7%)

物件費(▲13億19百万円:▲6.3%)

補助費等(▲30億17百万円:▲2.4%)

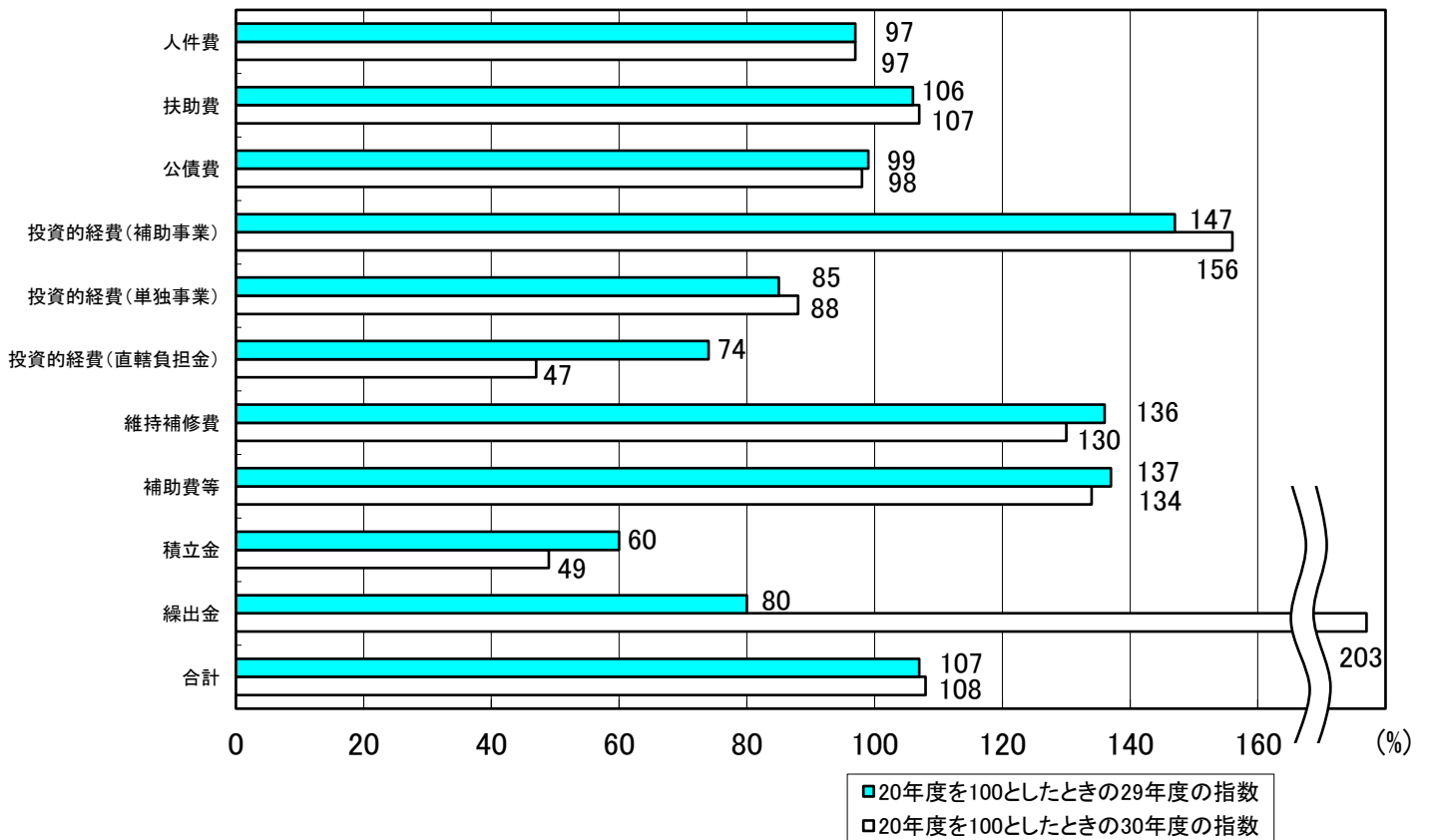
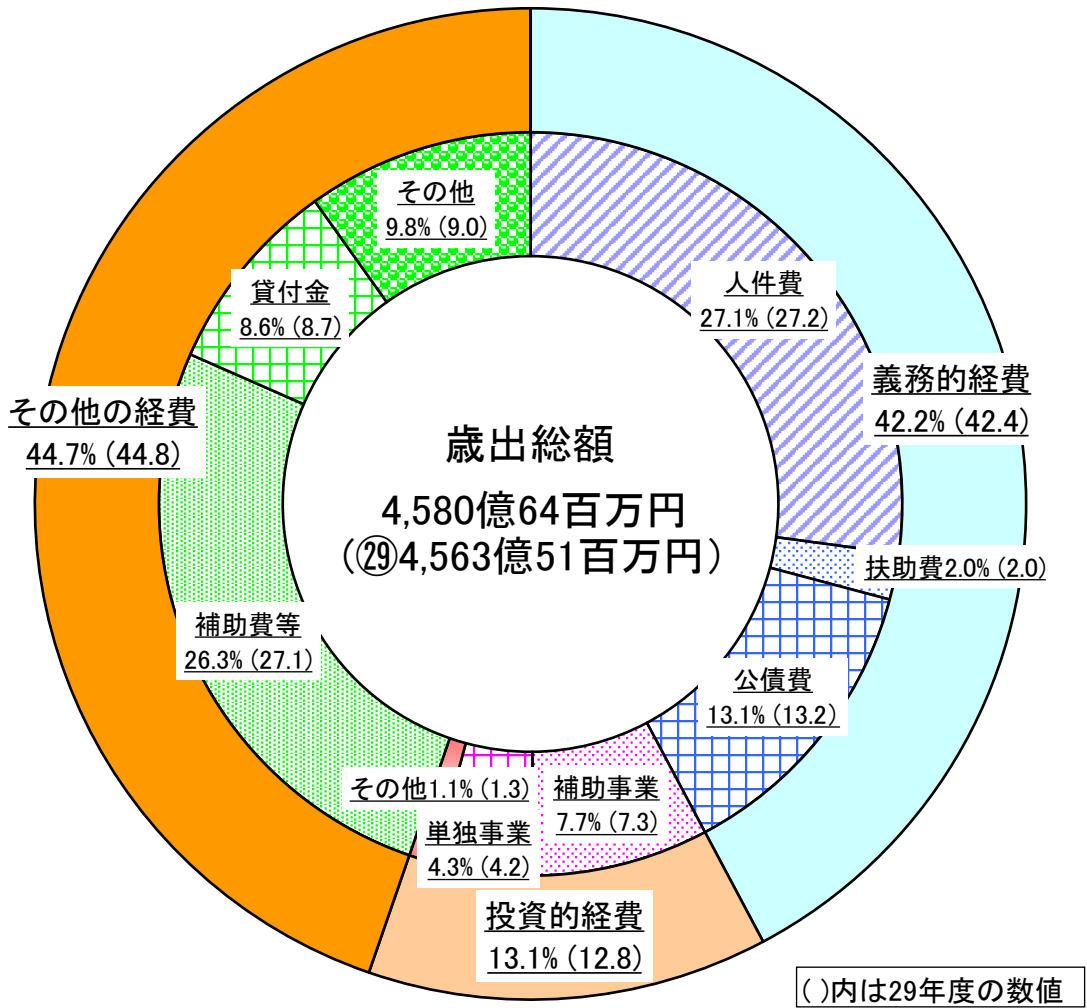
(単位:千円)

区分	30年度決算額		29年度決算額		20年度決算額 (10年前)		対年度比	
	金額	%	金額	%	金額	%	30/29	30/20
義務的経費	193,421,064	42.2	193,685,367	42.4	198,025,579	46.5	99.9	97.7
人件費	124,322,165	27.1	124,067,178	27.2	128,156,043	30.1	100.2	97.0
退職手当を除く人件費	112,559,839	24.6	112,515,024	24.7	115,688,610	27.2	100.0	97.3
退職手当	11,762,326	2.5	11,552,154	2.5	12,467,433	2.9	101.8	94.3
扶助費	9,162,395	2.0	9,086,654	2.0	8,565,182	2.0	100.8	107.0
公債費	59,936,504	13.1	60,531,535	13.2	61,304,354	14.4	99.0	97.8
投資的経費	59,843,928	13.1	58,273,324	12.8	51,721,716	12.2	102.7	115.7
普通建設事業費	58,291,094	12.8	57,487,162	12.6	51,621,204	12.2	101.4	112.9
補助事業費	35,096,636	7.7	33,128,574	7.3	22,567,520	5.3	105.9	155.5
単独事業費	19,808,919	4.3	19,207,973	4.2	22,480,615	5.3	103.1	88.1
国直轄事業負担金	2,967,055	0.7	4,681,679	1.0	6,331,184	1.5	63.4	46.9
受託事業費	418,484	0.1	468,936	0.1	241,885	0.1	89.2	173.0
災害復旧事業費	1,552,834	0.3	786,162	0.2	100,512	0.0	197.5	1,544.9
その他の経費	204,799,305	44.7	204,392,077	44.8	175,951,933	41.3	100.2	116.4
物件費	19,688,523	4.3	21,007,845	4.6	17,728,050	4.2	93.7	111.1
維持補修費	7,071,931	1.5	7,400,536	1.6	5,450,152	1.3	95.6	129.8
補助費等	120,475,916	26.3	123,493,374	27.1	89,991,659	21.1	97.6	133.9
積立金	7,513,913	1.6	9,228,020	2.0	15,294,301	3.6	81.4	49.1
投資及び出資金	2,810,199	0.6	615,808	0.1	2,735,360	0.6	456.3	102.7
貸付金	39,186,540	8.6	39,472,092	8.7	40,786,178	9.6	99.3	96.1
繰出金	8,052,283	1.8	3,174,402	0.7	3,966,233	0.9	253.7	203.0
合計	458,064,297	100.0	456,350,768	100.0	425,699,228	100.0	100.4	107.6

義務的経費：法令や性質上、支出が義務付けられており裁量的に減額できない経費で、人件費、扶助費、公債費があります。公債費は、借り入れた県債の返済額です。義務的経費の割合は、財政の弾力性を示し、その比率が高いほど財政が硬直化していることを意味します。

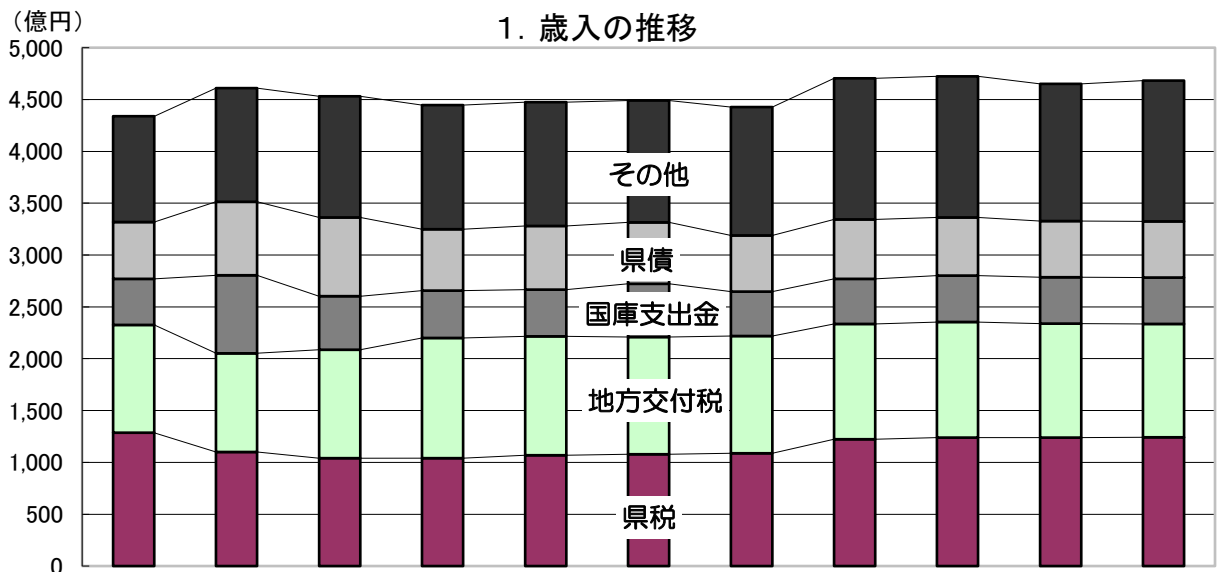
投資的経費：道路等の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費等に於てられるもので、支出効果が長期間に及ぶものです。

性質別経費の状況



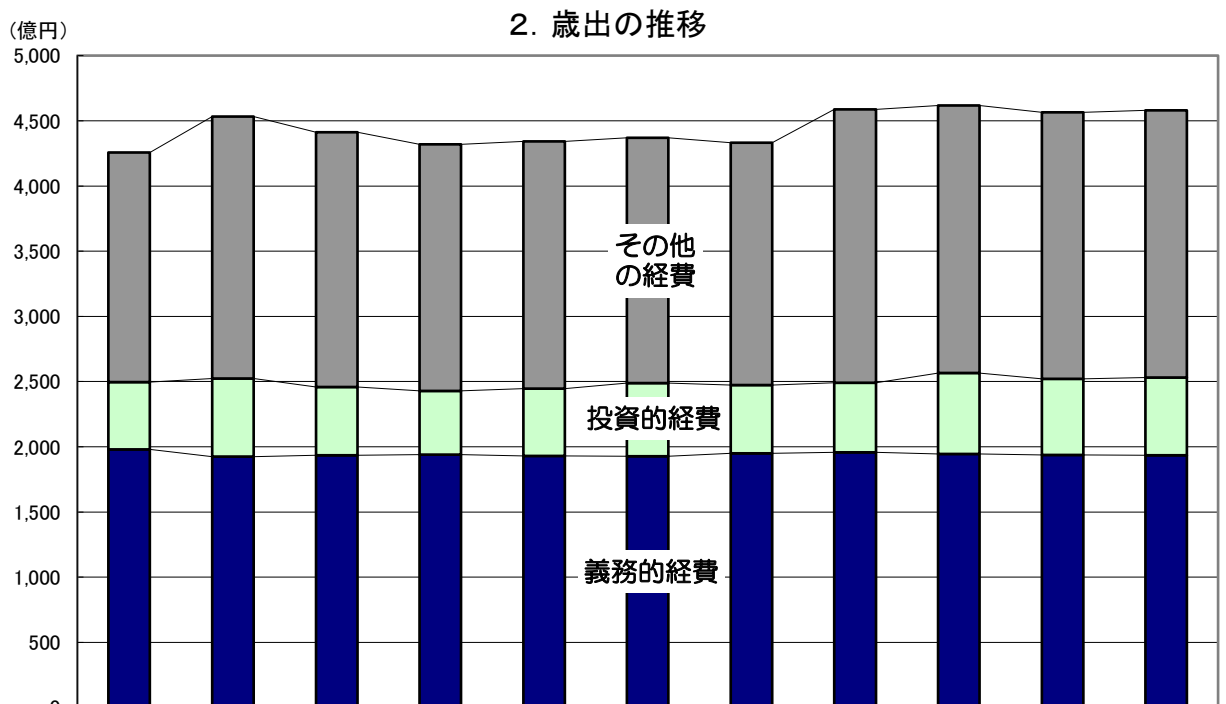
【参考資料】

県の財政状況



年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
歳入決算額	4,338	4,611	4,532	4,445	4,473	4,489	4,427	4,704	4,724	4,651	4,680
県税	1,285	1,099	1,040	1,042	1,068	1,079	1,089	1,224	1,239	1,239	1,243
地方交付税	1,040	954	1,047	1,158	1,149	1,130	1,129	1,110	1,114	1,098	1,093
国庫支出金	445	751	515	457	450	515	429	437	449	448	448
県債	549	710	760	593	613	590	542	571	561	543	540
その他	1,019	1,097	1,170	1,195	1,193	1,175	1,238	1,362	1,361	1,323	1,357

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。



年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
歳出決算額	4,257	4,533	4,412	4,319	4,342	4,369	4,331	4,587	4,617	4,564	4,581
義務的経費	1,980	1,924	1,934	1,940	1,930	1,927	1,950	1,957	1,946	1,937	1,934
投資的経費	517	599	524	489	517	561	524	533	619	583	598
その他の経費	1,760	2,010	1,954	1,890	1,895	1,881	1,857	2,097	2,052	2,044	2,048

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

※義務的経費…人件費、扶助費、公債費の合計

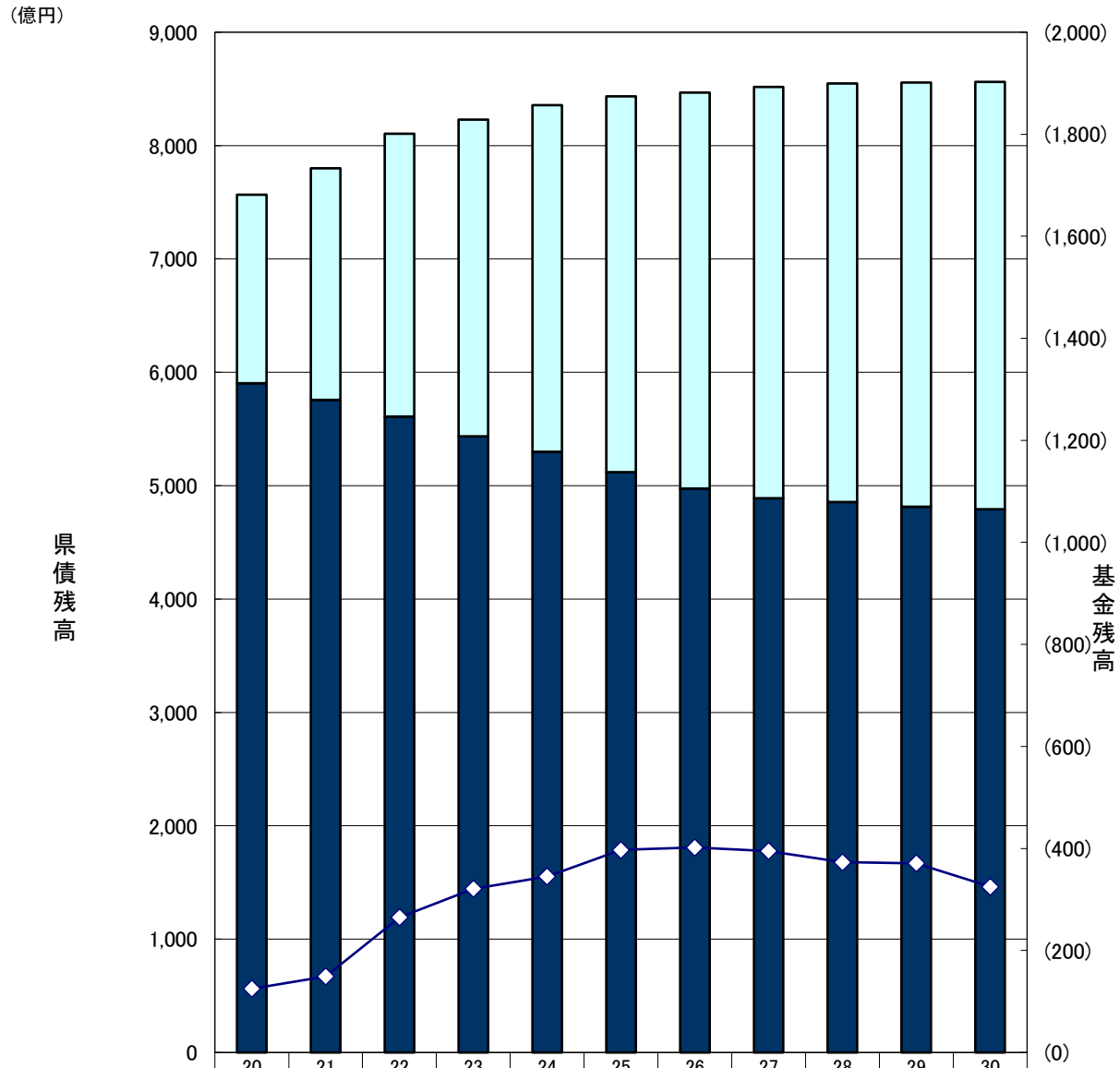
3. 実質収支及び単年度収支の推移

(単位: 億円)

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
実質収支	58	53	61	67	71	63	37	74	60	49	42
単年度収支	3	▲ 5	8	7	4	▲ 8	▲ 25	37	▲ 14	▲ 11	▲ 7

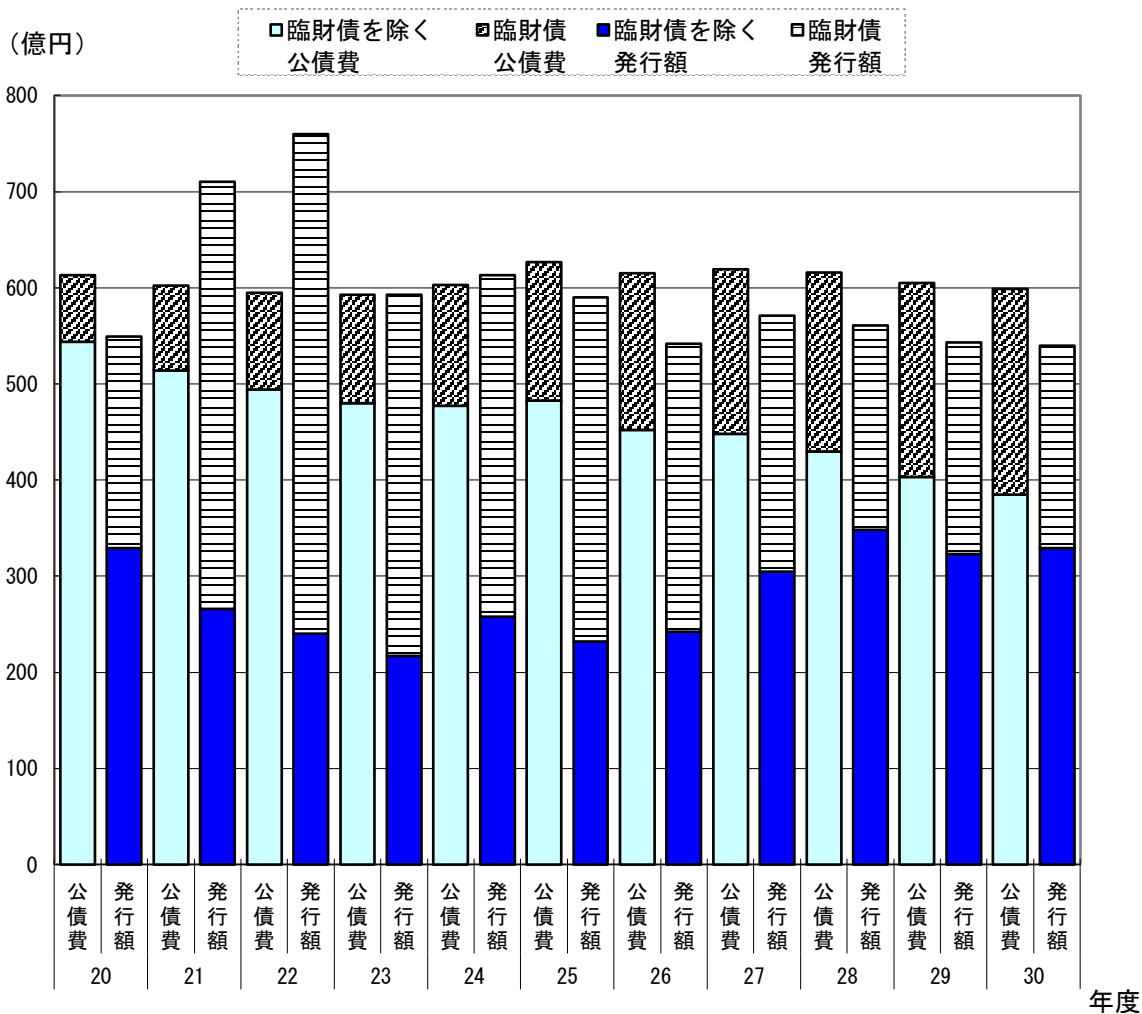
4. 県債残高と基金残高の推移

(億円)



	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
県債残高	7,567	7,800	8,105	8,228	8,357	8,434	8,467	8,516	8,547	8,557	8,562
うち臨財債	1,663	2,044	2,494	2,792	3,059	3,314	3,493	3,627	3,692	3,742	3,769
うち通常債	5,904	5,756	5,611	5,436	5,298	5,120	4,974	4,889	4,855	4,815	4,793
(対前年度増減)	(▲ 109)	(▲ 148)	(▲ 145)	(▲ 175)	(▲ 138)	(▲ 178)	(▲ 146)	(▲ 85)	(▲ 34)	(▲ 40)	(▲ 22)
財源対策用基金残高	125	149	265	321	345	397	402	395	373	371	325

5. 公債費と県債発行額の推移



(単位：億円)

	凡例	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
臨財債を除く公債費 A	■	544	514	494	480	477	483	452	448	430	403	385
臨財債公債費	▨	69	88	101	113	126	144	163	171	186	202	214
(公債費総額①)	▧	(613)	(602)	(594)	(593)	(603)	(627)	(615)	(619)	(616)	(605)	(599)
臨財債を除く発行額 B	■	329	266	240	217	258	232	242	305	348	323	329
臨財債発行額	▨	220	444	520	376	355	358	300	266	213	220	211
(発行総額②)	▧	(549)	(710)	(760)	(593)	(613)	(590)	(542)	(571)	(561)	(543)	(540)
A - B		215	248	254	263	219	251	210	143	82	80	56
① - ②		64	▲ 108	▲ 166	0	▲ 10	37	73	48	55	62	59

* 四捨五入の関係から合計が一致しないことがあります。

6. 引上げ分の地方消費税収が充てられるとされた社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

(歳入)・引上げ分の地方消費税収
 (社会保障財源化分の市町村交付金を除く) 7,973百万円

(歳出)・引き上げ分の地方消費税収(県分)(7,973百万円)の用途
 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充当(表1参照)
 (H30事業費59,666百万円のうち一般財源54,301百万円に充当)

【表1 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】 【単位:百万円】

事業名		事業費	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国庫支出金	県債	その他	
少子化 対策	障害者福祉事業	510	238	0	5	267
	児童福祉事業	9,311	864	0	109	8,338
	母子福祉事業	1,470	117	0	0	1,353
	小計	11,291	1,219	0	114	9,958
高齢化 対策	介護保険事業	14,287	278	0	566	13,443
	高齢者医療事業	15,021	603	0	3	14,415
	小計	29,308	881	0	569	27,858
医療	医療事業	1,728	641	0	242	845
	国民健康保険事業	8,816	0	0	5	8,811
	病院事業	3,909	0	0	58	3,851
	障害者福祉事業	3,458	769	0	0	2,689
	生活保護扶助事業	1,156	867	0	0	289
	小計	19,067	2,277	0	305	16,485
合計		59,666	4,377	0	988	54,301

(参考)
 引上げ分の
 地方消費税
 (7,973)

7. 県民1人当たりの決算額

単位: 億円

単位: 千円

		決 算 額			※県民1人当たり額	
		20 年 度 A	30 年 度 B	増減額 B-A	20 年 度	30 年 度
決 算 状 況	歳 入 決 算 額	4,338	4,680	342	427	482
	県 税	1,285	1,243	▲ 42	126	128
	使用料及び手数料	65	62	▲ 3	6	6
	繰 入 金	89	119	30	9	12
	地 方 交 付 税	1,040	1,093	53	102	113
	国 庫 支 出 金	445	448	3	44	46
	県 債	549	540	▲ 9	54	56
	そ の 他	865	1,175	310	86	121
	歳 出 決 算 額	4,257	4,581	324	419	472
	人 件 費	1,282	1,243	▲ 39	126	128
	公 債 費	613	599	▲ 14	60	62
	物 件 費	177	197	20	17	20
	投 資 的 経 費	517	598	81	51	62
補 助 費 等	900	1,205	305	89	124	
そ の 他	768	739	▲ 29	76	76	
年 度 末 残 高 状 況	臨財債を除く県債残高 (総県債残高)	5,904 (7,567)	4,793 (8,562)	▲ 1,111 (995)	581 (744)	493 (882)
	財源対策用基金残高	125	325	200	12	33

※県民1人当たり額は、決算額を当該年度の3月31日現在の香川県の人口で除した数字です。(【H20】1,016,540【H30】971,122)